

これまでの朗読作品

小川未明「とうげの茶屋」江戸川乱歩「防空壕」夏目漱石「永日小品」谷川俊太郎「詩」
太宰 治「津軽」「瘤取り」「黄金風景」森 鷗外「高瀬舟」菊池 寛「入れ札」
室生犀星「幼年時代」「杏っ子」芥川龍之介「蜘蛛の糸」「トロッコ」「蜜柑」
川端康成「木の上」志賀直哉「網走まで」有島武郎「一房の葡萄」浅田次郎「鉄道員」
宮沢賢治「雨ニモ負ケズ」「よだかの星」村上春樹「中国行きのスロウ・ボート」より
正宗白鳥「狼の腹鼓」望月竜馬「I L o v e Y o u の訳し方」より中島敦「山月記」
内田百閒「五位鶯」「藤の花」「東京日記」藤沢周平「約束」「泣かない女」「小ぬか雨」
星野道夫「早春」淀川長治「母を想う」石坂洋次郎「草を刈る娘」志村ふくみ「樹幹の滴り」
サン・テグジュペリ「星の王子さま」深沢七郎「おくま噺歌」小川洋子「十三人きょうだい」
土屋賢二「独裁者のいろいろ」石牟礼道子「花おべべ」群ようこ「パワー全開」
向田邦子「楽しむ酒」「父の詫び状」「かわうそ」角田光代「名前」武田百合子「枇杷」
平岩弓枝「ちっちゃなかみさん」吉本ばなな「みどりのゆび」岸田今日子「ミッシェル」
幸田 文「濃紺」「こがらし」金子みすゞ「お魚」「硝子」宮部みゆき「謀りごと」「砂村新田」
谷崎潤一郎「陰翳礼讃」長谷川美智子「ある夏の日に」
田岡典夫「鳴海の象」林芙美子「小さい花」民話「金の斧」「尻っぴり嫁」大原富枝「浅春」
茨木のり子「自分の感受性くらい」清川 妙「遅すぎる出発はない」平家物語より「那須与一」
川上弘美「椰子の実」乙川優三郎「ビア・ジン・コーク」重松清「その日のまえに」
狂言より「月見座頭」「神鳴（かみなり）」「鬼瓦」落語より「犬の災難」「芝浜」「寝床」

他多数

前回の朗読会の感想より抜粋

- ・ありがとうございました。何気ない日々の毎日、今は一服のおいしいお茶、お菓子をいただいた気分です（70代女性）
- ・間近で朗読が聞けて、作品をより深く味わうことができました（60代女性）
- ・「川柳」「落語」はお二人の掛け合いが愉快で、楽しく聴くことが出来ました（60代女性）
- ・初めての朗読会、朗読は奥が深そうです。太宰も向田邦子さんも大好きです（70代女性）
- ・他人（ひと）に読み聞かせて頂く事の楽しさを感じます（70代女性）